

青年委員会だより

平成 22 年 08 月 1 日 (第 118 号)

(社) 青森県建築士会青森支部青年委員会

暑くなってきました。ねぶたの季節です。ねぶたにだけ参加せず、青年委員会にも皆様、是非参加ください。

「建築士の日・青森大会」について

7 月 10 日、11 日と建築士の日・青森大会を開催いたしました。

ワークショップや記念講演を無事に終え、浅虫の南部屋さんで懇親会。フラダンスなどの楽しい余興も終え、次の日のスポーツ大会へむけてのくじ引き抽選会の始まりです。

ビールをストローで早飲みして、早い順番にくじを引けるということです。1 番のシードをを引いた支部が選手宣誓もできるおまけつき。

我が青森支部は、青年委員長・稲見が式典スタッフのため、代理で副委員長の津川が早飲み挑戦・・・結果はブービーとなる最悪な結果・・・しかも・・・1 回戦から強豪揃いの枠に収まりました・・・

次の日、戦意喪失の中スポーツ大会へ・・・

1 回戦目の相手は、三沢支部・・・サッカー歴 5 年を超える、サッカー少年と社会人でやっているエース一人のフットサル選手 5 名中、3 名が助っ人、2 名が建築士相手の試合・・・

青森支部は、稲見、津川、松野、阿部、小林と全員建築士、助っ人なしです。やはり、上手なサッカー少年に翻弄されながらも、大人の意地で試合半ばまで 0 対 0。三沢支部エースがキーパーのため、又ぬきを手で押さえたりと、ファインセーブに阻まれ、引き分けか、下手をすれば中年 5 人組なので後半戦スタミナ不足で負けそうな雰囲気・・・

そんな中、キーパー稲見から、松野、エース小林と奇跡に近い状態できれいにボールがつながって奇跡の先制点をゲット。少年達があせりだしたら、阿部が大人のずるさで逆に少年達を翻弄。三沢支部エースが、ゴールを捨てて点を取りにあがってきて、他選手を抜きまくり、キーパー稲見と 1 対 1 へ・・・稲見奇跡的にファインセーブで試合終了、格上相手に勝利。

次に、野辺地支部との試合。この試合に勝つと決勝に行くという大切な試合・・・

野辺地支部、某高校サッカー部 2 名をかかえた、三沢支部よりさらに強力な体制・・・これって反則でないの・・・って感じです。

青森支部は、稲見、津川、松野、阿部、小林と相変わらず全員建築士・・・結構、善戦しましたが、やっぱり高校サッカー部はうまい。阿部ぬかれてフリーになって、キーパー稲見と 1 対 1。稲見手でボールをふれるも回転してつかめないで、そのままゴールへ・・・イングランドのキーパーを馬鹿に出来ません・・・キャッチって難しいです。残り時間 1 分すぎたので、キーパーも含めて全員あがって、勝負かけるもカウンターで追い打ちの 2 点目。

準決勝敗退で、3 位決定戦へ・・・

3 位決定戦は、十和田支部と、はじめての建築士同士の試合。この試合で、はじめてスタメン以外のメンバーを試合で採用できる余裕を見せて、津川シュートをとめた相手ディフェンダーのオウンゴール、松野、小林、片山のゴールで 4 対 0 の圧勝。青森支部、建築士だけのチームとしては一番強いんです。

表彰台にたつのは、10 数年ぶりという快挙を達成。岡田ジャパンばりの低評価をつくがえず結果になりました。

ちなみに、決勝戦は、三八支部対野辺地支部で、三八支部の優勝。三八支部なんて、全員助っ人の建築士 0 名。

これって、建築士の日、スポーツ大会なの??? そんな感じの大会でした。

青年委員会 08 月定例会 08 月 20 日 (金) 第 3 金曜日

中央市民センター (出席 ・ 欠席)

どちらかに○をつけてください

氏名

TEL